

～子犬の命～ 第1回 お話集会より



今年度最初のお話集会のテーマは、かけがえない命。残念ながら交通事故、水難事故、不審者事案など、命の危機にさらされることが増えた昨今。学校生活にも慣れ、ホッとした今だからこそと思ひ、次の話に決めました。

鉄道会社に勤めている人が出会った本当の話です。ある日、一日の仕事が終わり、帰ろうとした時、「線路に犬が横たわっています。まだ生きています」と無線が入りました。急いで線路の上を進んでいると、うずくまっている子犬を発見しました。持っていたタオルでくるみ、動物病院へ直行。救急処置をしてもらい家に連れて帰ることにしました。

ポスターを作り、子犬の飼い主を探し当てることができました。「ああ、良かった～」と思いましたが、「子犬」と別れる辛い気持ちも強くなってきました。次の日、飼い主が、私の家にやってきました。「こんにちは。子犬を助けていただき、本当にありがとうございました。」その声を聞き、顔を見た瞬間、信じられないことが起こりました。それまで、立ち上がることさえできなかった子犬が、フラフラと立ち上がり「ワン」と力強く吠えたのです。まるで「僕はここにいるよ。会いたかったよ。」と言っているかのようなでした。立ち上がる元気もないはずなのに。私はその子犬の姿に感動し涙が止まらず「よくやった。もう良い、もう良い」と言いながら、足を何度も撫でてやりました。話が済み、子犬と別れる時がやってきました。子犬は、ご主人様に抱かれたまま、見えなくなるまで私をずっと見つめていました。「助けてくれてありがとう。このご恩は、一生忘れないよ」と言っているのがよく分かりました。その後、子犬は奇跡的に回復し元気になったというお話しです。(➡に続く)



「あなたの命は地球より重いのです！」

この話は「人も動物も、命はたった一つしかないんだよ」「大切にしようね」ということを教えてくれます。みなさんも、自分の命、友達の命を大切にしましょう。

## 学校生活アラカルト

学校では、日々、幅広い教育活動が展開されています。一昔前にはなかったものも…。今回は、そのうちの2つを紹介しましょう。

### ～租税教室～

社会科の学習の一環で、6年生を対象に、租税教室を開催しました。外部から講師を招き、納税の意味、税金の使い途…等を学びました。暮らしの安全・安心を守ることや環境整備等に税金が生かされている事を知り、子どもたちにとって、新たな気づきがあった充実した時間となりました。



### ～学校探検～

2年生が1年生をエスコートする形での「学校探検」が19日に行われました。張り切っている2年生の凜々しいこと凜々しいこと。1年生歓迎の時とは一味違う探検に、1年生も満足してくれたかな？そして、勉強になったかな！



